

令和 6 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

島根県

行 事 名 称	須佐神社防災訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	令和 7 年 1 月 2 6 日 8 時～9 時 3 0 分
実 施 場 所	島根県出雲市佐田町須佐 須佐神社
主 催 者	須佐神社、自衛消防隊、出雲市消防団佐田方面隊、出雲消防署佐田分署、出雲市、島根県

■実施内容

訓練の想定

須佐神社拝殿より出火、北西の強風に煽られ本殿へ延焼したと想定

気象条件 天候：雨、風速：2m、気温 6 度、湿度 80%

訓練の内容

火災発見・通報訓練、初期消火訓練、部隊指揮系統の確立と連携の確保、火災防御訓練、関係機関及び住民への現場広報

参加者及び役割分担

須佐神社自衛消防隊（4 名）	： 通報訓練、初期消火訓練、火災防御訓練（放水訓練）
出雲市消防団	： 火災防御訓練（放水訓練）
佐田方面隊（34 名）	
積載車 3 台（小型ポンプ 3 台）	
出雲消防署佐田分署（10 名）	： 統括指揮、火災防御訓練（放水訓練）、現場広報、記録
消防車 5 台/救急車等 1 台	
須佐神社（文化財所有者）	： 講評
出雲市（2 名）	： 現場立会
島根県（1 名）	： 現場立会、講評

特に工夫した点

令和 7 年度は本殿の屋根替え工事が行われる予定であるため、イレギュラーな対応が多くなることが予想される。例年に増して、安全確保や防火設備の取り回し・取扱いに注意を払って訓練が行われた。

問題点・課題

所定の内容を問題なく実施できた。

また、訓練後の防災設備点検においても、問題点・指摘事項はなかった。

その他

文化財防火デーにあわせて毎年実施しているこの訓練は、須佐神社、自衛消防隊、出雲消防署佐田分署及び出雲市消防団佐田方面隊が一体となり実施することにより、相互の協力体制の確立強化と、地域住民の文化財愛護意識の高揚を図ることを目的としている。須佐地区においても、人口減や高齢化などの課題を抱えているが、地域の文化財を守り伝えていくために、今後も実施することが重要である。また、近く本殿の工事が実施される予定であることから、有事の際の連絡系統や初動について改めて確認が行われた。

訓練風景



火災防御訓練（放水訓練）



火災防御訓練（放水訓練）



須佐神社 講評